

現地ツアー



A コース 菅稲田堤・菅・菅北浦

2022年11月10日(木) 8:40~12:30

目的

- ・菅区内のさまざまな活動や団体の現場をみんなで訪れよう！
- ・現場の良さや困りごとをみんなで考えよう！
- ・どんなつながりがあると活動がもっと豊かになるかを考えよう！

マップ



主催

多摩区役所地域みまもり支援センター コース担当：地域支援課 八束 真子

プログラム

- 8 : 40 JR 南武線 稲田堤駅改札口前集合
ツアーの目的や注意事項のご説明
移動
- 9 : 00 **① 公園体操（稲田公園）**
- 9 : 50 移動
- 10 : 15 **② 星の子愛児園**
- 11 : 25 移動
- 11 : 45 **③ 生きいきサロン**
- 12 : 15 ふり返しシートの記入
- 12 : 30 解散



訪問先を知ろう！

訪問先の概要

訪問の内容

(仮) Team SUGE として見ておきたいポイント

集合

JR 南武線 稲田堤駅 改札口前

移動 徒歩 20 分程度

レベル：☆☆☆ (ゆるやか)

1 公園体操 (稲田公園)

(菅稲田堤 2-9-1)

多摩区みんなの公園体操のひとつ。毎週火曜日と木曜日の午前 9:00 から 30 分間実施している。ボランティア9人が交代で実施しており、参加人数は 10~15 人程度。

活動の紹介・見学

ホスト：市村 八重子さん

(仮) Team SUGE として見ておきたいポイント！

- 高齢化や病気等により活動が継続できなくなったボランティアの方もおり、世代交代が課題の一つ。
- 参加者の年齢層は？男女比は？どのような方に来てほしい？
- 多世代交流などの「新たな取組」の可能性や、お考えは？

移動 徒歩 25 分程度

レベル：☆☆☆ (ゆるやか)



2 星の子愛児園

(菅稲田堤 1-17-25)

📍 社会福祉法人厚生館福祉会が運営する園のひとつ。星の子愛児園の同じ敷地内に「地域子育て支援センター宙（そら）」や「一時保育きらら」も運営している。また同法人は菅地区に他6つの保育園、1つの乳児院を運営し、菅地区の子育て世代の受け皿になっている。

- 📍** ○活動の紹介
- 📍** ○施設の見学

ホスト：近藤 康子さん
風間 枝里さん

🔍 (仮) Team SUGEとして見ておきたいポイント！

- 現在の子育て世代の現状を学ぼう！
- 他の施設とはどのような連携をされているか？
連携における苦労などは？
- 災害時の一時避難所として、避難スペース・井戸・ガス貯蔵庫を設けている。そのワケは？その思いは？



▼ 移動 徒歩 20 分程度

レベル：☆☆☆ (ゆるやか)

③ 生きいきサロン

(菅北浦 3-4-10)

📖 5人のボランティアさんを中心に、毎週火曜日の 13:30 から 1 時間 30 分サロンを開いている。ADL（日常生活動作）が自立している 70 代後半から 80 代後半の高齢者が毎回 15 人前後参加している。コグニサイズの実施や手作りおやつを食べたり等、参加者が継続して楽しむサロンになっている。ボランティアは元市職員が多数。

📍 ○活動の紹介見学 ホスト 片山 泰子さん

🔍 (仮) **Team SUGEとして見ておきたいポイント！**

- コロナ禍でも感染対策を実施しながら運営。そのワケは？
- 実施してよかったことは？苦勞したことは？
- 工夫を凝らしたサロンの実施内容。アイデアはどこから？



**現地ツアーの気づきを
ふりかえりシート（別紙）に
記入しよう！**



第1回会議で出し合った 菅地区の地域課題

ツアーでは、みんなで出し合った菅地区の課題を意識してみよう！
どんな資源やつながりがあると、課題を解消できるかな？

地域の交流・多世代交流の減少

- コロナ禍による交流の減少
- 地域の人・隣人を知らない、孤立している
- 地域への感心が低い、実践につながらない
- 高齢者と子どもの交流

活躍できる場、働く場がない

- 活躍する場・やりがいのある活動がない
- 活動の継続・担い手の確保が困難

安全・安心なまちへの不安

- 災害時に不安
- 高齢者の健康・暮らしの豊かさへの不安
- 子育ての不安・負担
- 地理的・移動に関する不安
- 必要な支援を受けられていない



菅地区 マップ

